

博士後期課程 進学説明会

自分の可能性を切り拓け！
博士号でひろがるキャリアパス

9月19日(土)

時間 14:00～16:10



●申込フォームはこちら[事前申し込み制]

※申し込みの際に入力していただく個人情報は2026年度博士後期課程進学説明会においてのみ利用いたします。

※万一、申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

◀博士後期課程進学説明会 詳細ページへのアクセスはこちら

https://www.eng.tohoku.ac.jp/admission/event/doctoral_course.html

プログラム

ご挨拶 14:00-14:10

高村 仁 教授

東北大学大学院工学研究科 研究科長

講演会 14:10-16:10

「博士後期課程進学の意義、 経済支援体制、就職について」

風間 聡 教授

東北大学大学院工学研究科 副研究科長

「博士学生向け支援制度： 高等大学院LEAPプログラムについて」

梶田 諒介 特任助教

東北大学高等大学院機構 大学院教育推進センター

「強くなってから、進むのではない ——博士後期課程で育った力と、企業研究者としての現在地」

福田 伊織 氏

株式会社社中工務店 技術研究所

未来・先端研究部先端数理グループ

(2023 年度博士後期課程修了)

「博士課程という選択肢がひろく可能性」

庄司 衛太 准教授

東北大学大学院工学研究科

機械機能創成専攻 エネルギー学講座 熱制御工学分野

(2014 年度博士後期課程修了)

学生、保護者の皆様にお伝えしたい将来を見据えた進学先の選び方をはじめ、本学の特徴や奨学金制度、就職状況についてもお話させていただきます。

お気軽にご参加ください。

参加者からの声

[保護者より]

- 専門性の高い勉強(研究)だけでなく、社会に出て通用する人材を育てるプログラムが色々あるのは親として魅力に感じました。
- 現在、企業の研究職についている方の声を聞いた事、とても印象に残りました。
- 子が博士後期課程進学を視野に入れているようですが、親として後押しできるアドバイスができるように参考にさせていただきました。一番は経済面かと思いますが、多種多様な奨学金があり、情報収集し利用することで、より身近に進学が考えられるようになりました。
- 経済的に自立して生活できるような支援がたくさんあり、世界的に見て研究職の需要が高いこともあり、日本でもその流れを作りたい意気込みを感じた。

[学生より]

- 博士課程に進むにあたって、個人的にかなり迷っているので、参考にねばという気持ちで参加した。奨学金についていくつか例をあげていただいたことで、博士課程の金銭的サポートがかなり多いことがわかった。また、実際博士課程に進んでその後就職された方のお話を聞いたのはかなり参考になった。
- 博士課程を経験された方々のお話や、経済支援制度について、初めて知る情報を多く知れた。
- 実際に博士を修了された方のお話を聞けて、博士課程がその後の人生にどう役立つか具体的に知ることができました。
- 私は既に博士進学を決めていましたが、キャリアパスの実例と博士を増やそうという社会の流れ、大学のサポートなどを知ることができ、安心して博士進学ができそうだと感じました。

[お問合せ] 東北大学工学部・工学研究科 大学院教務係

TEL : 022-795-5820 Email : eng-in@grp.tohoku.ac.jp